

「岩手労働局・岩手県・建設労働災害防止協会 岩手県支部工事合同安全衛生パトロール」を実施！

建設技術振興課

平成29年12月1日から平成30年1月31日まで実施する「いわて年末年始無災害運動」の一環として、岩手労働局・岩手県・建設業労働災害防止協会岩手県支部による三者合同安全パトロールを、平成29年12月14日に宮古市の一般国道106号宮古西道路（仮称）田鎖トンネル築造ほか工事の現場で行いました。



（仮称）田鎖トンネル 工事起点側



パトロール時の点検状況



パトロール時の点検状況



パトロール終了後、沖野技術企画指導課長講評

【平成29年1月～11月 死亡労働災害発生状況（岩手労働局管内）】

業種別	建設業6人 製造業3人 農林業4人 運輸業2人 畜産水産業1人 商業1人 接客娯楽業1人 その他1人	合計 19人
監督署 管内別	盛岡3人 宮古5人 釜石1人 花巻6人 大船渡1人 二戸3人	
事故の 原因別	墜落転落6人 交通事故5人 激突され4人 はさまれ、巻き込まれ2人 崩壊、倒壊2人	

パトロール実施後、三者から講評が行われ、沖野技術企画指導課長からは「本現場の安全対策は良好だった。当部発注の工事の事故発生件数が、昨年度に引き続き今年度も非常に多い状況にある。重大事故は多くないが、ちょっとした不注意や新規採用者の事故が目立った。ベテランの皆様の日頃の指導が重要と考えているのでご協力をお願いしたい」との旨を発言しました。